

年頭のごあいさつ

五城目町長 渡邊 孝兵衛

町民の皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、町政に対する絶大なご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、昭和30年に1町4村が合併してから町制施行65周年という節目の年を迎え、町民の皆さまとともに郷土のさらなる発展を誓い合ったところであり、皆さまのご協力をいただきながら、福祉の充実や生活基盤の整備、産業・教育の振興などの町政運営に取り組んでまいりました。中でも、平成29年から建設を進めてきた五城目小学校新校舎が完成し、本年1月から、子どもたちの新しい校舎での学校生活が始まります。将来を担う子どもたちの健やかな成長を強く願うとともに、地域に開かれた学校を目指し、新しい時代にふさわしい教育を展開してまいります。

また、「しごとづくり」、「移住・定住対策」、「少子化対策」、「地域づくり」を基本目標とする「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」をスタートさせ、人口や経済、地域社会の諸課題に、官民が連携して一体的・持続的に取り組んでまいりました。これもひとえに町民の皆さまのご理解とご協力によるものと、改めて感謝を申し上げます。

迎えた令和3年は、平成2年度に供用を開始し、老朽化が進んでいる火葬場の大規模改修に着手するとともに、5年目を迎える計画の最終年度となる「町総合発展計画後期基本計画」のもと、持続可能な行財政運営に努め、人口減少の克服・地方創生の実現に全力を傾注してまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、誰もが経験したことのない厳しい社会経済情勢の中ではありますが、これからも、町民の皆さまとともに「協働のまちづくり」をさらに進め、町政の発展と魅力あるまちづくりを目指してまいりますので、今後とも皆さま方の一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、迎えた丑年が皆さまにとりまして実り多い年となりますようご祈念申し上げますとともに、町政に対する二層のご参加とご協力を心からお願ひ申し上げます。

また、新型コロナウイルスの一日も早い収束を念願し、年頭のあいさつと致します。



◎ 五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。

- 一、自然と親しみ美しい町をつくります
- 一、たがいに助けあい
思いやりのある町をつくります
- 一、教育を進め
文化の香り高い町をつくります
- 一、元気で働き
活力に満ちた町をつくります
- 一、きまわりを守り明るい町をつくります